

質疑回答書

業務名：「未来つながる宇和島」情報配信業務

No.	該当資料名 及び項目	質問	回答
1	仕様書 4 (1) 情報発信業務	「ターゲット」に優先順位をつけるとしたら、最優先はどこになりますか。	最優先は「市に関わりを持つあるいは興味を持っている10～30歳代の若者」です。
2	仕様書 4 (1) ①配信内容	「B 学生から見る宇和島」について、学生の集め方と連絡手段（学校を通すのか、直接やり取りできるのか）について、現時点での想定を教えてください。	学生及び学校とのやり取りは基本的に市が対応し、受託者が直接連絡していただくことは現時点では想定していません。ただし、ご提案内容によっては、一時的に直接的なやり取りが生じることも考えられます。
3	仕様書 4 (1) ①配信内容	「D 宇和島で暮らす」の内容について、必ずしも人にフォーカスする必要はないという解釈でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
4	仕様書 4 (1) ②規格・仕様等	「市が制作するコンテンツに関しても、市からの依頼に基づき、受託者が撮影、編集等の加工を行うこと」とありますが、年間想定本数は大体何本になりますか？また取材・ライティングは不要と解釈しておりますがお間違いなかったでしょうか。	年間想定本数は10本程度です。 取材・ライティングについては、お見込みのとおり不要です。
5	仕様書 4 (3) イベント開催業務	実際に市へ移住してきた人の多いエリアや年代等を教えてください。もしくはターゲットとしているエリアを教えてください。	令和6年度における移住者のうち、構成比の高い上位3つの属性は以下のとおりです。 <移住元エリア> ・近畿地方 25% ・関東地方 22% ・中国地方 13% <年代> ・20～29歳 40% ・30～39歳 14% ・19歳以下 13%  ターゲットとしているエリアはございません。
6	仕様書 4 (3) イベント開催業務	イベントについて、市内開催の場合、市が管理する公共施設を無償（または減免）で利用することは可能でしょうか。	減免となる施設もございますが、施設によって取扱いが異なるため、イベントの企画内容に合った施設が減免になるかについて、現時点では回答いたしかねます。
7	仕様書 4 (3) イベント開催業務	市内での対面イベントは、市（市周辺）在住の方向けでしょうか？または県外からイベント当日に市に来てもらって実施するというのでしょうか？	イベントについては、市内での対面形式であっても、オンラインであっても、基本的には市外在住者をターゲットとします。市内での対面形式の場合は、長期休暇中に帰省している大学生等を想定しています。
8		本業務において最も重視する指標は何ですか？（フォロワー数、エンゲージメント率、イベント参加数、あるいはアンケートによる意識変化など）	本業務は仕様書「目的」にありますとおり、将来的に「関係人口創出のプラットフォーム」となることを目指しているため、「エンゲージメント率」及び「イベント参加数」を重視します。 「本業務によるフォロワーの意識変化」が測定できる場合は、当該指標も大変重要であると考えます。